

井栗地区コミュニティバス導入 社会実験運行計画(案)

運行方法	●対象エリアを白山・北野・井栗地区とし、右図に示すルートを主軸として、ルートに自由度のあるデマンド方式で運行 (下田地区の予約システムを利用)
利用者	● 朝方 小学生の通学 *利用者は事前登録が必要 (需要予測) 日最大利用者数 23人/日(≒大人換算 16人) ● 昼間 高齢者の外出 (需要予測) 日最大利用者数 約20人/日 日最大予約数 約40回/日 ● 夕方 高齢者・小学生の帰宅
運行日時・本数	●毎日運行 ●運行時刻・7:00~19:00 概ね1時間単位で運行 * 朝方は小学生通学対応 北野・白山⇄井栗小学校(バス停集合,2往復)
使用車両	●ジャンボタクシー(10人乗り)2台(下田地区と共用)
乗降場所	●往路 乗車:自宅付近(ドアツードア) 降車:三条総合病院、東三条駅、ウオロク、三条市役所、ジャスコ ●復路 往路と乗車場所・降車場所が逆になります
料金	●おとな 200円/回 中・高校生 100円/回 子ども 80円/回
予約方法 (社会実験)	●電話で事前予約が必要 ●原則、運行前日までに予約 ●予約状況に応じて、希望時間以外の時間を提案する場合がある。
社会実験期間	●10月14日~11月30日(48日間)
運行主体	●三条市地域公共交通協議会
運行事業者	●三条市タクシー協会
運営費用	●社会実験時は運賃収入、協議会予算で運営
既存交通との調整	●循環バス北コース(白山~東三条駅間)を部分運休
地域の連携	●井栗地区公共交通懇談会を中心に、地域内へ周知、利用促進。 ●住民が主体となった運行に向けた体制づくり

〔運行基本ルート〕

